

2025 年度
認定看護管理者教育課程
セカンドレベル
募 集 要 項
【日本看護協会認定】

<目次>

1. 認定看護管理者教育課程概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(教育理念・教育目的・到達目標)	
2. 応募方法・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3. 小論文の規定・・・・・・・・・・・・・・・・	3
4. 出願書類の所定用紙・・・・・・・・・・・・・・・・	4
様式1	
様式2	

◆本課程は、学校教育法に基づく「履修証明プログラム」(*)として開講いたします。
(*) : 大学のより積極的な社会貢献を促進するため、社会人等を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム(履修証明プログラム)を開設し、その修了者に対し学校教育法に基づく履修証明書(Certificate)を交付致します。

神奈川工科大学看護生涯学習センター
KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY
Nursing Career Extension Center

1. 認定看護管理者教育課程概要

教育理念 看護管理者には時代の変化を先取りし、看護実践現場において、患者ケアの質を維持・向上させる重要な責務がある。本センターは、看護管理観に基づき積極的、行動的なリーダーシップを発揮する人材の育成を教育理念とする。

教育目的 看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

到達目標 本教育課程は、多様なヘルスケアニーズを持つ個人・家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために、看護管理者としての役割遂行を自信と勇気をもって実践できるようにする。

1. 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
2. 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

教育課程（180時間）

	教科目・時間	単元	教育内容
1	ヘルスケアシステム論Ⅱ (15時間)	社会保障制度の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の（財源）構造と推移
		保健医療福祉サービスの現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護 訪問看護ステーション等
		ヘルスケアサービスにおける多職種連携	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種によるチームケア提供の実際と課題（チーム医療、チーム医療の中での看護職の役割）
2	組織管理論Ⅱ (30時間)	組織マネジメントの実際	<ul style="list-style-type: none"> ・組織分析（所属組織の分析法・評価方法と活用・組織の経営戦略の立て方） ・組織の変革 ・組織の意思決定
		看護管理における倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定 ・組織文化
3	人材管理Ⅱ (45時間)	人事・労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・労務災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応
		多職種チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・看護補助者の育成 ・コンフリクトマネジメント ・交渉術

		人材を育てるマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア開発支援 ・人材育成計画
4	資源管理Ⅱ (15 時間)	経営資源と管理の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果 ・適切な療養環境の整備
		看護管理における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・看護の評価 ・改善のための情報活用
5	質管理Ⅱ (30 時間)	看護サービスの質保証	クオリティマネジメント 医療看護におけるクオリティマネジメント
		安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守 ・災害対策 ・安全な療養環境
6	統合演習Ⅱ (45 時間)	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する
		実習	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携を理解するための他施設実習を行う。 ・実習施設の交渉、実習計画立案、実習後のまとめなども実習時間に含める。

教科外科目 6 時間

	特別講義 (6 時間)	看護管理者が学ぶということ	・受講者に期待すること
		文献検索	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用 ・活用について ・文献検索、活用

2. 応募方法

- 1) 応募人員：40 名
- 2) 開講期間：2025 年 6 月 6 日（金）～2025 年 10 月 17 日（金）
186 時間（I 日 6 時間 開講式・閉講式を含め約 34 日間）
金曜日・土曜日主体に開講
- 3) 研修時間：午前 9 時 30 分～12 時 30 分 午後 13 時 30 分～16 時 30 分
- 4) 研修開催場所：
〒243-0018 神奈川県厚木市中町 3-3-17
神奈川工科大学 IT エクステンションセンター（本厚木駅徒歩 5 分）
TEL:046-296-5070
- 5) 応募資格
 - ① 日本国の看護師免許を有する者。
 - ② 看護師免許取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者。
 - ③ 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。
または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に 1 年以上就いている者。
※副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理

を行う立場を指す。

- 6) 応募期間：2025年3月3日(月)～3月31日(月) 必着
 - 7) 選考方法
 - ① 受講要件を満たしている
 - ② 書類審査
 - ③ 小論文審査 ①～③を総合的に判断し選考する。
 - 8) 選考結果：4月中旬に通知する。

受講者には受講手続きのご案内と必要書類を送付します。
 - 9) 応募方法：以下の書類をまとめて簡易書留(角型2号)で郵送してください。
 - ① 2025年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講申込書(様式1)
 - ② 看護師免許証の写し(A4サイズに縮小)
 - ③ 認定看護管理者教育課程ファーストレベル修了証書の写し
 - ④ 看護師免許取得後、実務経験が通算5年以上である勤務証明書(様式2)
(2ヶ所以上の施設で合わせて5年以上になる場合には個々に証明が必要です)
 - ⑤ 小論文：募集要項にある所定の書式に沿って記載する
テーマ：「自部署(施設)における自職位の役割と課題について」
 - ⑥ 返信用封筒(長形3号)に住所、氏名を明記し110円切手を貼付
●申請書・申請書類に記載漏れがないよう記載し、提出前にご確認下さい。
書類に不備があった場合は、受け付けられませんのでご注意ください。
- 書類送付先 〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野 1030
神奈川工科大学看護生涯学習センター
- 10) 受講費用
 - ① 受講料(レポート審査料含む)：210,000円 ② 審査・修了証書料：10,000円受講料の振込先と振込期日は、受講決定通知書に記載します。
尚、受講料の返金は原則行いません。
 - 11) 修了基準
 - ① 出席：各教科目の所定時間数の5分の4以上の出席
 - ② 各教科目課題レポートの合格 ABCDの4段階評価
(A:80点以上、B:79点～70点、C:69点～60点、D:59点以下)としC以上を合格とする。
 - 12) 修了証書：教育課程を修了した受講者に対し修了証明書を交付します。なお、学校教育法の規定に基づくプログラムであることを示した「履修証明書」を交付します。
 - 13) 個人情報の取り扱い：本教育課程の申し込みに際して提供された個人情報は、本研修に伴う書類作成・発送に用い、この利用範囲を超えて取り扱うことはありません。

3. 小論文の規定

【作成規定】

- 1) Microsoft Word ソフトを使用する。
- 2) 用紙は、A4用紙1枚とし、縦置き、横書きで作成する。
- 3) 書式は、一行40字(800字1割内外)で作成する(所属施設名、職位、氏名は字数から除く)。
- 4) 余白は、左右2.5cm 上下2.0cmとする。
- 5) フォントは10.5ポイント、数字・英字は半角、書体はMS明朝体とする。
- 6) 表紙は不要である。所属施設、職位、氏名、テーマを明記する。最後に文字数を表記する。

